

1. 件名：東海再処理施設の廃止措置計画に係る面談
2. 日時：令和5年11月10日（金）10時00分～12時00分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ 研究炉等審査部門

真田安全審査官、上野管理官補佐、大島原子力規制専門員

原子力規制企画課 火災対策室

齋藤室長、西野室長補佐、高橋係長、田邊係長

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部 マネージャー

再処理廃止措置技術開発センター 廃止措置推進室 室長 他5名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配付資料

資料1 高放射性廃液を扱わない「高放射性廃液貯蔵場(HAW)及びガラス固化技術開発施設(TVF)ガラス固化技術開発棟以外の施設」(その他の施設)の火災防護対策の妥当性の説明について

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	規制庁ないそれでは本当かい反面、最終判断ありますのでよろしく願 いします。
0:00:07	河西からということで、はい。お願いします。はい原子力機構の鈴木で す。
0:00:13	資料 1 としましてその他施設の火災防護鉄道の妥当性の説明につい て、ご説明したいと思います。この資料はこれまでも提出した資料につ いてちょっと修正した場所を下線部で示してございます。
0:00:26	大きな変更点としましては通し番号で言うと 2 ページ、ここについてこれ までも取り込み協会の考え方についてちょっと整理してくださいというコ メントがございました。液体系の、
0:00:38	工場対象につきましては燃えるものもないもので、この閉じ込め境界の 考え方を、これまで違いがありましたが、今回
0:00:46	戦前からの面談ですかね、劇薬等からの入熱によって溶液が温度が上 がったときに、1 円に 1 放射性物質が少し移行するんじゃないかと。そう いったことを考えると、
0:00:59	フィルターまでは閉じ込めとすべきじゃないかというコメントがございま すので、今回見直しまして、燃えない不燃性の液体につきましても、全くと 及びフィルターまでを閉じ込め境界として今回新たに設定してございま す。この見直しを行いました。
0:01:13	あと、なお以降に記載してございます。具体的にはですが、資料 2 ペー ジの 9 ページですね。
0:01:21	そこにはその配管がいろいろついてございまして、その配管の閉じ込め 境界に含めるのではべきではないのかというご指摘がございました。 我々、今回整理しましたが、
0:01:31	今この赤い、この赤く示した調査の評価対象の調査とする、した場合で すね、長益本の甲斐副所長から部長補佐の対象駅はいかが、繋がって ますし、そういう先にも前川下がってます。あと一流に対しても、一部佐 伯が流れるような町村もございます。
0:01:49	あとはその計装配管として、液系とかをはかるための配管等もございま すこのようにいろんな細管がついてございますが、基本的にはですね、 このちょうど対象とした機器も、
0:01:59	昔はですね、空気が逆流するようなことがないような設計になってござ いますので、我々としてはこの赤い部分を閉じ込め境界として設定する のが妥当であると考えてございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:11	今回このような考え方のもとで、今回整理して、資料の方は、今回まとめてございます。
0:02:19	概要につきましては一部は大きな変更というのはこの2点になってます。これで今回このような閉じ込め協会の考え方をもとに今回、添付資料の方を見直してございます。
0:02:30	そこで、ご質問等ございます。
0:02:41	そうです。はい。課題解決、石堂です。逆に言うと、
0:02:47	確認したいんですが、例えばですけど通し番号19ページになります。例えばですけど、取り組み境界として真ん中の赤い枠の貯層がここで火災が起きた場合に、
0:03:03	そういう規模とかの配管につきましては、損益しないときには、粗悪足空気をですね、その汚染防止のために、この受総益配管の中には通してまして。
0:03:14	相澤空気が流れている状態になってございます。
0:03:17	なのであの区域に長いそこ、関わってですね、この中の、その下の高須がですねこの長益本の方の配管調整の方に戻るようなことは基本的には考えにくい。
0:03:27	とは言って、私はそういう木本の配管につきましてはその吸引がサクシオン我々吸引の配管と言ってますがここはその次駅の中に入ってまして、この、
0:03:38	長官の空気のやりとりがないようなことにしてますので、基本的には、この会館を触ってその空気が、
0:03:44	そういう地元の町に逆流的なことはもう考えにくいってのが
0:03:49	ちょっと考えです。
0:03:53	広域、あとポンプみたいなもので送る場合には、その総益例として損益先の方の貯槽がございしますが、ポンプにつきましては使ってないときには吐出側と吸引側にはパイプを軽視してますので、基本的にここで空気の出入りはない。
0:04:07	私、一部配管につきましても、基本的にその1-さっきの中で、吐出側の配管が駅の中に入ってるってことなんで、ここでこの空気の出入りがございせんので、基本的にこの空気の流れがない、このような状態になってございます。
0:04:21	あとは基本的にはその換気系の方で、負圧で、閉じ込めとして負圧で管理されてますので、基本的に中で、火災が発生した場合には基本的に流れとしては、換気のほうに行くのが通常の流れになります。
0:04:36	はい、わかりました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:43	これね。
0:04:55	営業今回の見直しまして液体系の方たちにつきましては、可燃物も不燃物も、フィルター貯槽、あとはダクト、ここを基本的に閉じ込め境界として設定しまして、評価の方を見直しでございます。
0:05:12	小柴盛と7ページと、8ページにあります。
0:05:22	火災対策室の齋藤ですけど、今僕その話、今鈴木さんからご説明いただいた話って、
0:05:29	ドッグってどこにその今のその考え方明記されてますかね。要は
0:05:35	どこで切れるかって時にその圧力中にその閉じ込め境界の配管の中の圧力とかも考えてっていう話を今言われましたよね。その話ってどこに書いてある。
0:05:46	金城関沢の添付の中に書いてあるか否かというご質問。この今公開見直しをいただいて、出させていただいて資料の中にどこに書いてありますか。はい検証機構の終結それは通し番号でいいと2ページの方の防護対象が北井町の、
0:06:04	保護者フレックスの考え方として各全部の方で、なお書きのところですね、なお書き以降の方に今回記載してございます。
0:06:15	この話をだから今回のこの何だっけ。一つ目の7ページ以降の、
0:06:23	これLⅡN安定率のものの中で、9ページのところにここで具体的に書いてあるんだけど、その下、今この2ページに書いてある考えを、このパターンだと。
0:06:36	この場所はこういうふうに切れるからこうですよっていう説明がやっぱり技術的に欲しいですよそういうところを、だからどこが閉じ込めの境界になっているっていうところを教えていただければどうか。あとはだから、何を気にするかっていうとその当時米協会から、
0:06:53	火災の影響とかによって例えばか、空気が熱せられれば、当然そこから出てくるような話とかあるんですかみたくない話をとりあえず聞いただけですけど、とりあえずその部分。
0:07:04	このパターンだとこの2ページの考え方がこういうふうに適用されてますっていう話があればそ、その話が蓋然性が、要は判断できるってことですよね。ちょっと9ページのところに、下半分にスペースが空いてるんで、
0:07:20	ちょっとその考え方を補足していただいてもいいですか。はい。原子力施設がございました。99ページにちょっと補足して、こういう会社でございます。ガイドラインとか他の総合薬の液体系の話で全部いいたような話だったと思うんですけども、同じような補足って可能ですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:39	はい現職の杉さん、基本的に入ったかも考えてます。お願いします。
0:07:46	規制庁の嵯峨ですけど、ちょっと1ページ目のロジックなんですけど、なお書きのところ、要はその、
0:07:54	ちょっと応募対象っていうのが要は、閉じ込め業界どこなのかって話があって、
0:08:05	容器とかセルとかなんだけど配管とか繋がってるじゃないかっていう質問がありましたと。それで、その配管みたいなのは、バリューがあったりしてたり、
0:08:19	して、動きがありません。従って、その配管とかについては、
0:08:26	閉じ込め境界ともしないし、火災会社の統合対象としないという説明なんだと思うんですけど、何ていうかな、
0:08:40	そこがちょっとよくわかんなくて、要するになお書きのバルブとか火災防護対象としませんって言ってその火災で死んでもいいって説明なんだけど。
0:08:53	死んじゃったら、そこからリークしちゃうわけですよ。
0:08:57	このロジックで入れるんじゃないすか。
0:08:59	要するにその、
0:09:00	閉じ込めバウンダリー。
0:09:03	大きい火災から防護すれば閉じ込められへんから無害ないでしょっていうロジックで説明したいわけですよ。このなお書きっていうところはバルブで取ってるからいいと。
0:09:14	ということなんですよね。1回。
0:09:16	バイブをホシないとこの時期だってないんじゃない。いや、倍強としなくていいってロジックになってるから。
0:09:24	大分火災で死んじゃったらPEEKしちゃうから、このなお書きのロジックはつくれますよね。ちょっと詰まってないんじゃないすか。研修期間すれば、これはもう、その2、20分事故を考えるか否かと思うんですけども、その、
0:09:37	貯槽の裏を見たときに、バルクの喪失を考えるかどうかだと思うんですけど、それはもう長さんはセル内の貯槽が燃えたときにセル内にあるバルブと一緒にその壊れるこそ、ここが火災で壊れるかどうかそれ二つ同時に壊れるかも考えるか否かで変わってくるんです。我々は、
0:09:51	あくまでも貯層が今燃えているとか、ちょっと周りが燃えているみたいなきに、この遠くにあるバルブが壊れることは、基本的に考えてはいない。なので、我々は貯槽が思ったときに、こちらは北山北井できるものとは思っていて、今回評価を行っているっていうのが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:06	今現状の評価でございます。規制庁、ちょっと説明の時には全然理解ができなかったんですけど、どうぞ。ちょっと補足しますけども。
0:10:18	多分ご指摘の趣旨は同じ火災でやられるんじゃないかっていうところの趣旨だと思うんですけどそもそもその、それを別のエリアにあってそこはやらないとかそういう説明が多分我々ができてないので、それで、
0:10:30	多分そういうご懸念があると思います。ちょっとそこも含めて、どういうロジックで、どこで止まることを考えてるかっていうのを整理させていただきたいと思います。要はそのバルブセーフ背景閉じ込め協議会が網羅を起こすできればいいでしょっていうので、
0:10:47	落としたいんだとすると、それはいかんとか繋がってるでしょうっていうことになって、今の方の説明だと、そこはミックスされたバルブとかで閉鎖されてるから動かないっていう。
0:11:02	ロジックなのでそこが機能喪失したとしても、動かないとかそういう説明にならないといけないんで、もし動くんだとすると、そのバルブとか防止、火災防護しますって説明じゃなくてロジックとして成り立た。
0:11:19	ないから。
0:11:20	或いはさっき土谷がおっしゃったように、貯槽を起こしてここ離れてるところがそもそもやられないんですっていうことだったらもうそれはその説明としてもしとるんですけど。
0:11:32	そこをちゃんと説明してくれないと、倒れるんじゃないかっていう指摘です。
0:11:38	今の、だから佐賀さんの株主。
0:11:42	榎田なんっていうのは、私もおんなじことを実は考えている形でだから 9 ページ、7 ページから 9 ページに、僕今
0:11:50	西野から質問させてもらったみたいに、具体的な位置関係とか、そういったもので、成立しているんですよっていうのを、きちっとケースごとに示さないと多分言葉だけだと、多分わからないんですよ。
0:12:02	だからそういうふうに説明してねってお願いして多分その位置関係がどうなってるかという話は、やっぱりきちんと、
0:12:11	所則した上でだから、こういうことを言ってるんですよっていうふうはないとああそうかってことやったんだと思うんだよね。はい。
0:12:19	はい、わかりました。ここの関係がちょっとわかるようにちょっと地域合わせたいとは思いますが。なお書きを否定してるわけじゃなくて、このなお書きが崩されないようにしないといけないんで、だからそこをちゃんと、
0:12:34	感じていた小室実計画成立するために、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:40	ちょっといろんな側面からちょっとさして、捧層はそこにはちゃんと。
0:12:46	カルチャー出身で指摘伝わってますから大丈夫ですか、現状清塚わかりましたご指摘はわかります。はい。コメントについては一応反映したいと思います。
0:12:57	もう1点だけちょっと聞かしてくださいねこの話の関連で。
0:13:02	そのバリュー、
0:13:04	私は今の話に尽きると思ってるんですけど、フィルターが、例えばその中で火災を例えば今回でNIIでいくと8ページのところにこのイメージがあるじゃないかってなんか。
0:13:15	例えば貯層の中が、万が一燃えますよって言った時に、フィルターでもシャットアウトできますというふうに書いてあって書いてあるのは理解してるんですけど。
0:13:27	このフィルターが火災の時でも大丈夫ですよっていう説明はどこに書いてあります。ついでにそこも明示しておかないと、崩されると困るんでねっていう。
0:13:39	次のフィルターにつきましては一応200度で30分くらいの耐火性能があるものも一応、納入時に確認して、性能確認をして納入してもらってます。
0:13:52	あと配管ですが思った時に、実際そのフィルターのことがどこまで上がるんだっていうのはなかなか、何かお示しするものがないんですが、配管長としては、ものすごく長い、フィルターがあるケアまでが大体50メートルとか40メートルぐらいすごく長い距離がありまして、
0:14:08	基本的にそこまで温度が上がるものと、我々と人は、すべて考えてはいない。なので、200度で30分で耐えられるものとして考えてございますが、
0:14:18	なかなか具体的にその数字でですね、この火災が起きたときに、フィルターで温度が何度になるっていうのはなかなか、具体的に数字とかを示すことはなかなか難しいっていうのは現状です。だから、要は2社んが燃えたときの地下温度。
0:14:35	朝、そういった話を踏まえて、それがなんぼだから、それが減衰するだろうけど最悪のパターンでそのまま行っちゃった場合に、
0:14:42	入られますよねみたいなことが例えばいえるのかって、そんな定量的に示せとは思ってないですけど、定性的にでも、
0:14:50	それ要は最悪パターンを考えてやってますっていうのが今回の議論の一番最初の根っこにある話ですよ。
0:14:57	場合に、このフィルターで切れるんですよっていう話が、もう、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:02	形成的にでもきちっと入れとかなないとそこで崩れたら困りますよねってさつきと同じ困りますよねっていうそういう話否定は全然してなくてフィルターもその性能、
0:15:11	きちっと確認できてますよねって。あともう一つちょっともう1点教えて欲しいんですけど、フィルターでこう、
0:15:17	火災のときだって通常はほとんどタッチすることないじゃないですか。火災時煙とかがあった時には大量にこうキャッチする形になるじゃないですか。そういうと条件でもう230分の、
0:15:30	その話の中で、きちっとキャッチできるってことでいいんですよねっていう、補修効率原子力のSSSの補修効率を担保する時間としては230分というのがありますので、そこは問題ないと思います。
0:15:45	あれだけ、起こって30分ぐらいを終わるってそういう話になってたんだけど、この溶液が自動でだったり、速やかに消すので、そんな時間はかかるようなものではないので、
0:15:58	フリートへの影響はないものと思ってございます。だから、今の30分という話をやる時には前に出していたいただいたこの時間も、この不あるやつがあるのでその見積もりと、
0:16:10	基本的にはそういう最悪のパターンとしてのセットだからその範囲内に収まってるといふうに言わないと駄目ですか。はい。はい。テープの方ではその耐火時間内にも自動で消えるとか、人が行って、自動で消すとかいったものが短時間にできるので、フィルターへの影響はないというような評価で取り込み強化が担保できるということで今まとめてございます。
0:16:30	ですがそれを実際審査会合の中とかでも閉じ込め境界の考え方っていうのはやっぱりそういうところまできちっと見てるんですよって話はやっぱり説明していただかないと。
0:16:42	やっぱ厳しいと思うんですよね。
0:16:45	今みたいにちょっと言葉足らずで、こういう話あり得るんじゃないですかみたいなことをやっぱり言われると思うんで、それに対してきちっと技術的に担保取ってますってことは、もうちょっと言葉としてこっちでも説明していただけませんかね。
0:17:01	はい。臨床教授わかりました。はい。
0:17:04	このサービスでちょっとインフラ機関なんですけど、この一生懸命そのフィルターが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:12	いや、フィルターの共用する温度みたいなを考えて、それを示すというのは難しいっていうの二つが説明されたんだけど市長の意見と全く同意なんですけど。
0:17:23	それは、
0:17:25	うちも、
0:17:26	困るんで、そのでは防護対象の登場人物が容器としてると、蛭田ってなったときに、
0:17:35	セルとか 4 機は定量的にしっかり説明できるんだけど、フィルターについては
0:17:42	説明できませんっていうのカー杯説明されたこともあって、
0:17:47	不確実性があったり、物理的にやるのが難しいっていうのは理解してるんでそれを精緻にやれとは言いませんが、形成的にでもその説明書はやっぱり持つっていう、
0:18:00	目指してみませんっていうのをクリアカードに言ってくれないと一部困るっていうか、それで出されたってそのフィルター、メーター納付等で死ぬんだみたいな話で、それに対してどう考えてるんだってすてきせざるをえないから。
0:18:16	エンジニアリングジャッジメントで結構離れてるんで、共用 20 ぐらいだったとしても文だけ離れた精緻に計算するまでは、
0:18:28	知らない、大丈夫だとかですね、何か説明してくれないとうちもきついでちょっと。
0:18:34	やるのが難しいって説明をひたすらされたんですけど、うちもそれで、怒られちゃうと困るので、ちょっと何か考えません。はい。現職ステーション、定性的な評価でもう十分問題ないという記載と思いますが、終わった時に水溶液とかだ。
0:18:54	だから、今、例えばそのお前言ったってそんなに燃えることないんだろから、それがだから水溶液沸点と同じぐらいのものだから 100 度ですよ。板井都丸と河瀬新田ってもうちょっと上がるぐらいだと思ってますとかさ。あと、
0:19:08	逆に石油系の話だったら、引火点とかの話があるわけですよ。引火点超えた場合、例えば、
0:19:15	あれですね、第 4 で石油ですよってガソリンとかだったら低い温度でオフアーってもっともっと結構高く出すんでしょうけど。
0:19:22	ここでそこまでそういう石油系の溶媒があるんだっけ何だっけみたいな話を踏まえて、少し考えれば、その 2、フィルターで 200 度って言うてるものの妥当性っていうのが、自分たちで、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:35	とりあえず説明できるものなんかどうなのかってチェックできるんじゃないかと思うんですけども。はい。ありがとうございます。原則のところは、ご指摘加えましてちょっと評価したいと思います。
0:19:45	原子炉補助機構の狩野です。ちょっとすいません。すいません
0:19:51	やっぱり温度温度と時間でフィルタースペック決まっていますので、ちょっとそこにおさまるっていうことはきちんと技術的に説明できるように準備したいと思います。その際やっぱりこれも先ほどのバルブ関係と同じで、位置関係の情報とか、あと、
0:20:07	わざと簡略化していて、この貯槽からダイレクトに一つの携帯に言うような図で省略して書いてますけど複数から合流し、複数の機器なり部屋から作って合流していくような位置関係もありますので、
0:20:22	そういったところでも温度がかなり薄まるというか下がるような要因もありますので、そういったところも含めて、十分に100度はクリアできるっていうところは説明できるように、非常にさせていただきたいと思いますが、できるだけ説明してください。
0:20:36	はい。
0:20:37	規制庁笹沼さんも皆さんのニーズや店長、これはそう、公募対象なんか閉じ込め醸造所チーム医療規制という場合、ひよっとしたらフィーダーとかいっぱいあるかもしれません。
0:20:50	ですけどそれは問題聞いてないんですよ。それはどういう理由で守られるのかっていう。
0:20:58	説明を1個1個、もちろんによって違う説明もしてるんですけど。ていうのが、一対一対応してないんだらう。では東條事務AとBとCさんです。これが火災で万代家が意見問題制定に対して、何だから大丈夫ですって言わないと。
0:21:15	この三つ目のどうなったのって話にしかならないので、なので、ちょっとそのロジックを組み立てていただきたい。多分やはり認識あったと思いますけどっていうことです。
0:21:30	すいません。よろしいですか。
0:21:33	高久新井田氏、
0:21:34	らしいんですけど、今のお話で、
0:21:37	例がけど、私この紙面で車ができなかったのが実際の話でしたのでお伺いしますが、これ、
0:21:51	何かもう全部を貫通してるっていうそういう理解でよかったんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:56	月収コースです。基本的なセルは地下にあって、こういう排気フィルタ室みたいなのは最も上層階の4階とかにありますので、そういった3階分くらいを突き抜けて、
0:22:08	携帯に入るような、そういった構造の秘訣が多いですかね。そんな感じで、すると限らずその部屋部屋を何ヶ所か貫通して、ピーターズに行く、そういうような構造になってございます。
0:22:20	もう吉川ですけど、ずっとやってるのは違うという間に、
0:22:29	次てると。
0:22:34	意見書機構の杉崎さんの出口のところを入れたんです。はい。
0:22:42	内野古田ってのは8ページの、新沼の計算いたします。
0:22:53	減少します。杉沢です。この、今回藤田総理関係のフィルターと建屋換気系のフィルターという2種類ありまして一番最後のやつは、建屋換気延びた分、この黒い方が建屋関係のデータなりまして、
0:23:06	我々の赤い方は奨励関係としてその貯槽のベッセル系のその環境を行う系統のフィルターまでを閉じ込め境界としている。それを返事してるものです。
0:23:25	大根
0:23:27	具体的には導入。
0:23:32	現職は杉さん、これは建屋の最終、出口のフィルターで建屋換気系のフィルターで、
0:23:41	瀬口野間理事長直前につくようなフィルターでございます。プレフィルターは、はい。
0:23:56	聞いてみたいっていうか、
0:24:02	ちょっと認識かどうか、このフィルターの入りの蛭田っていうのは、
0:24:15	坪井です。
0:24:18	全部外せばこの話をして、
0:24:24	井口出口の方でよろしいですね、左の方、左の方はこれ、理由が、すいません。
0:24:34	現職小菅これ入金フィルターで、これは整備によってついてたり、つけなかったりはしますんで、一概にすべてのセルについてるわけでもございませんし、
0:24:45	ちょっとなかなか一概には言えない。あくまでこれは概要として示しているものでございます。
0:24:49	これにフィルターですね。
0:25:02	今、NIIのバーい火災対策室のサイトウですけど今タナベから確認させていただいたのはもうLIIの場合今8ページでずっとその左側のフィル

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ターの外に話が入って、それがどうやって入ってきてもらい、ここからそういう熱とか入ってきて大丈夫ですよって話。
0:25:22	そういうときに、このセンターが影響するのかもしれないのかみたいなところの話を一度整理してくださいねってことを確か申し上げたと思うんですけど熱が入ってきた問題ないとか、
0:25:33	なんかそういうことを説明するしないって話でそこを整理するってことで、そういった話と絡めて、このフィルターの話は、
0:25:41	必要があればあつたりするんだろうし。はい。
0:25:45	CSC並みなんだけどね。念のため確認すると哺乳キー
0:25:50	とハイキンはあれですよこの図 8 ページの図でいうと、右側にある、送風機というか、そ。
0:26:01	排風機か排風機によって、だから要はこっち側のその右側に引っ張られるから左から自動的に入ってくるっていうようなそういうイメージでよかったんですよ。研修期間そのパターンしかないんだよねっていう。結局スズキちゃうと、掃気側にも、送風機というのがたまたま押し込む前にも送風機がありますので、
0:26:19	あくまでも当日は、館野乳井として送風機があつて、送風機から、部屋内に押し込められているようなケースもございます。笠井沖田時に、排風機の方じゃなくて送風機がもしついてるんだとしたら、それー。
0:26:34	止めるものになつてますかなくてないんですかね。今回このパターンでいうと左側に例えば送風機がついてるみたいなパターンがあつたのは、火災が例えばこのセル内で発生しましたみたいなことがあつたときには、
0:26:46	その送風機っていうのは、
0:26:49	世代だったら別にあんまり関係ないのか何かセルの左側も、今ここが一番左側気がついてる。
0:26:58	ここで火災が埋設の乳井側で火災がありましたみたいなことを言った場合に、
0:27:04	そういう雰囲気もしあつた場合にはそういうふうには止めるようにしてるんですけどどうなりましたか。原子炉に関する基本的にその送風機を止めるような、葛西金送風機を止めよう、手順等は、今現状なっていないと思います。
0:27:18	これもすいませんその風景の 1、もう、多分進藤社員が議論させてもらって、ちょっと私申し上げた送風機することに、その入口に直接文がついてるってケースはなくて、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:31	建物全体の利益として送風機があつて建物に空気が入ってきて、それが建物から隠せる2に入っていくその入口のところにそのダンパーなりフィルムがついてるっていう構造ですので、その、
0:27:44	審査の関係で例えば送風機がついててそれがその建物の周囲の火災の熱気をこう金庫のようなことにはなっていない。若山統一はもともとは閉じ込め境界の話なんですけどこのLⅡに限っては、隣接の火災がどういふふうに影響するかって話が、
0:28:01	どう説明するかって話が、確か残ってるはずなので、そのこの部分の話の整備のときに、なんか複雑な条件があるのであればそこを明確化して影響ないですよ、影響ないですよっていう。
0:28:15	ことを、説明できるようにしてくださいね定性的にもいいかなと。
0:28:19	誰か今質問したら一番基本的なそういうことです。
0:28:26	調査、ちょっと1点、私、確認したかったんですけども。
0:28:30	膝がその死ぬのか知らないのかって確認するときに、今話が出てるのはその本を、うん。何かフィルターの、
0:28:40	共用してるものがあるかないかって、ちゃんとしたら、その温度、近藤今田時っていうのはわかるんですけど。
0:28:51	行きたいと繋がってるんで通常このフィルターっていうのはそのドライな空気が流れてそれを募集するって考え方だと思うんですけど。
0:28:59	水蒸気ミストみたいのが出るわけですよ。それが聞いたり、作る。
0:29:06	いうことになったときに、
0:29:10	何ていうかな
0:29:15	迫農政の保証されて交渉されてかどうかっていうそんな温度だけOKだったら、0なのか、
0:29:26	よう液位が一溶液が食べられることもないって説明するよう意見も改められてその揮発性のものとかミストとともに、
0:29:36	空気と頭に水、液体、水分がある放射性物質を含む液体も移行しますと、絶対収集するときに、
0:29:47	平坦性ゾーンを、低下するっていうことになると、閉じ込め境界として、昨日発動するかもしれないのでって議論もあると思うんですけど、結局蛭田が、
0:29:58	死ぬのか知らないのかって見ると、どのファクターを見ればいいんですかというご質問ですねほとんどだけでいいのか。
0:30:09	現職の鈴木です。基本的にですね、そういう、我々対策として、そのすぐ速やかに結構というのを考えてくれますんで、速やかに消すことによ

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	って、そういった事態にならないように、するっていうのが一つずれてありまして、そういった状態でフィルターの性能が保証。
0:30:25	できるであろう範囲内場所ももの一応 230 分、まさにとあれば 30 分までは保障されてますので、その間に消すことによって、そういったヒーターの性能は維持できるものとして、我々は評価を行っていますので 30 分。
0:30:39	その間に評決ことができれば、うん。我々は可能だと思ってます。佐々木。今の話っていうのは、この、
0:30:49	積み重ねとして、こうです。説明の仕方なんだけれども、やっぱり最終的に公開でチェックするときには、もともと最後のフィルターんの性能がそもそもこういう条件であれば大丈夫ですっていう花Cがあって、
0:31:04	だから数時間内に行けるからOKなんですって言わなきゃいけないわけですよ。だからフィルタそのものの話として、200、温度だけで、大概のものは、温度だけで、あと 20° 30 分っていう条件で、
0:31:19	200 度 30 分で何が大丈夫なんですかってことはそこはやっぱり最低限いえるようにしていないといけないと思うんですよね。それから
0:31:28	フィルターの構造で、こういう補修の仕方をするから、
0:31:34	多分水蒸気を含んでるような、煙があっても大丈夫とか、
0:31:38	普通の通常のばい煙とかであれば当然のこととかですね、何かそういったことが、一応そのバウンダリーのその境界として成り立ってるってことはフィルタの性能からはやっぱり説明できとかなないと、それは逆側からの今の澤さんな話で普通の人考える最もな話なんで。
0:31:57	蛭田清野そのものがもう、
0:32:00	キャッチでき、キャッチできるものはなんですよっていうことだけはそこはフィルターの数、或いは構造とか原理とかを考えたら多分重要だと思うんですよね。そういう説明できるようにしたい方がいいと思いますよ。
0:32:11	死んだ一番厳しいと思いますよっていう。要は、単純に比率は売れないんですっていう話は聞いているだけなんですよ。そのフィルター濡れてもいいのかそもそも蛭田がぬれない分か。
0:32:24	抜けたとしても大丈夫なのかって言ってその 30 分で削れて、蛭田の機能喪失しないってのはロジックはわかるんですけど。
0:32:32	溶液。
0:32:34	ダウン度が高まって、
0:32:36	ぬれっていうことがまずあるのかないのかっていう方っていうのを聞きたいっていうんでフィルター手に入れてもいいのかっていう、そもそも明光

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	と想定しているのかっていうのを教えて欲しいんですけどそこはどうなってるんですか。
0:32:53	議長、小杉です。基本的に
0:32:58	溶液系のものにつきましても水溶液につきましても今現状そのままもうませんので仮に水蒸気が発生したとしても、微量だとは思ってます。
0:33:08	その専用状態で、%フィルターにその蒸気が行ったとしても、社長し得るかもしれませんが、それで、中瀬清野が一時期計画ようなことは考えてはございません。
0:33:19	考えてないっていうか、それは大丈夫じゃないですという断言できる人がいて欲しいんですよ。
0:33:25	ちょっとその同時よ。
0:33:27	なんかその記者清野勝氏海外に行かないとか、あと正常勤務だとしても、到達しないから、到達するんだけど、フェイズ男性ももちろん問題ないとかっていうのを、
0:33:41	ちょっと教えてくれないと。
0:33:44	わからないです。だから多分蛭田の蛭田っていういろんな種類あるじゃないですか。だからその蛭田が、すぐどういうキャッチの仕方を、
0:33:54	するのかみたいな話の原理みたいな話があるからこれだからこういうパターンであれば大丈夫なんですよとか、飲み水蒸気が通ったとしても、成二水蒸気はキャッチしないでもだけキャッチしますとかですよ。
0:34:06	新谷っていういろいろあるんでマニュアルの方を網野塞ぐみたいなパターンだと本当に火災時に大丈夫なのかとかですね、いう話とかあと逆に何だっけ急いで、静電気を見てるからそこで電氣的にキャッチしますとか、いろんなフィルター無限であるじゃないですか。それと考えれば自明ですみたいな話を、
0:34:25	してもらった方が、多分、フィルターのところの性能っていう話は、
0:34:32	しやすいと思うんで、技術的にして説明しやすいと思うんですよ。だからちょっとそこら辺は、
0:34:37	確認していただいた方がいいと思うんですよ丸野さん 10分っていうのが、結局何を示してるんだっけっていうのはやっぱりそこは事業者としてはやっぱり理解しておくべきだと思うんですよ。
0:34:52	はい。はい、わかりました。
0:34:57	はい、水垣小高ですフィルターもやはり来園ん。やはり、もう発生量だったりとか、水蒸気の発生時のだったりとか、それに応じて

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:08	性能がどうなのかっていうところもそれは技術的なメーカーの過去にいろいろ文献等もありますので、ちょっとそういうのと比較して、内部統制示せるように準備、整理して準備したいと思います。
0:35:32	つけさせていただきます。資料としましては
0:35:38	5 ページで、5 ページになります。今回説明するもので、ここ初めてというか一応、基本として提出してるんですが説明するものが初めてになるものが、
0:35:50	健保のもの、添付衆参のものが今回初めて、今回説明するものになりますので、こちら優先的に説明させていただきたいと思います。
0:35:59	なるほどですね、大変申し訳なく資料 4 につきましてはちょっと今、
0:36:04	そこの中身について、再度再度精査したいものがございまして、これについては今回の説明の方はちょっと割愛させてもらって、次回以降ですね、再度完成させたもので説明したいと思っております。なので資料添付 5 の方ですね。
0:36:18	55 ページの方から、資料の方を開始したいと思います。
0:36:25	復活していただいてるんでちょっとまたお願いしたい。
0:36:35	イシイ添付が入ったから、我々もらったドラフト資料、ドラフト版資料②の、
0:36:46	20 ページだ。はい。はい。
0:36:49	はい。院長兼書記小菅さんに説明をさせていただきます。これ 1 度ご説明した計画はしてますけども、してるんですが説明をまたしてないものでございます。これまでも面談等でのご指摘、場所につきましては下線部でお示ししてございます。
0:37:05	一番大きいのは、まずわかりやすくするために、もし補足資料というものを、今回、つけてございます。72 ページになりますかね。
0:37:24	ご審議、
0:37:31	72 ページ
0:37:32	通しの背景は、
0:37:37	はい。はい。
0:37:38	写真です。はい。設置状況としまして今方対象貯蔵している調査ですね、回収ドデカン貯槽という貯槽の設置状況を詰めてございますこの写真で見わかりますようにコーセーのタンクの中に、
0:37:53	赤津の照明等ございますけども、基本的には不燃物周りには不燃物で構成されています。このような状況を 1 課に置いてます。この部屋につきましては、セルではなくて、通常人が立ち入るような販売区域と言われてる。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:07	ホシ区域に減ってきました、人が立ち入ることができるような部屋になってございます。この商品につきまして前回、前回の会合で防爆仕様ではないという説明をした部屋になってございます。
0:38:22	主な説明の方も、55 ページの方に戻させています。
0:38:26	基本的にですね、Aの方で進めさせていただきますけども、これは 58 ページの方がシステムを示した絵になってございます。
0:38:41	これを 3 月処理して、前の 005 という部屋の中にですね、改修等で課長層というものを酒の写真を示したようなものがございます。この回収ドデカン情報というのが、スピネル構成で 1.5 ミリ以上の厚さの
0:38:55	ものでございます。あとその奨励関係だと、この赤で示してる閉じ込め境界を示してございますがこれについても 1.5mm 以上のものの配管。
0:39:04	だってさその先に、かなり離れた場所にフィルターがございまして、このフィルタまでの閉じ込め境界としていくと、もう負荷処理施設の 09 の内にその、
0:39:14	熱電対がございまして、この①と示した温度上限警報ということで、この配管の中のガスの温度をはかって、この温度がかかった場合は、
0:39:26	人が駆けつけて次手動で換算かつ消火設備等、水噴霧消火設備、この日本地図に示してございますが、第 3 かつ消火設備等、上から水を、シャワー降らせる水でしょうか。
0:39:38	水噴霧消火設備を設置をして、冷却を、消火を行うような日がちょっとなってございます。この議案には、すごくとして、
0:39:48	⑥番として煙感知器が設置されてまして、この場合には所先ほど示しました照明等がございまして、
0:39:56	この辺につきましてはやっぱり人が立ち入りますので、この辺につきましてはちょっと昔なので公衆防火と、社員制の他 1 時間程度のものが区域されていると、区画されている、そのような区域になってございます。
0:40:13	この炭酸ガス消火設備とか、水噴霧消火設備については、
0:40:18	消防法に基づき点検をしているもので、この、
0:40:21	音量下、携行措置、TXIについては、今現状清野 1 節はしてませんが、自主的に 7 年ごとに 1 回点検を行っているような状況のものでございます。
0:40:35	回収時間競争の、排気温度につきましては、焼却施設の制御室の方で、伝送してます。その償却室の焼却施設の、制御室のその映像信号傾向を含みますけども、これにつきましては、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:50	従業員が常駐する廃棄物処理場AFというところの、制御室のG-010というところに並行してございます。過去あった場合には、その信号は分離精製工場の中央制御室の方に地震動転送してございます。
0:41:10	そのままとしましては 59 ページの方に示してございます。
0:41:15	一番左上の方からいきますと回収量で官庁騒音の中で火災が発生した場合には、今度上下傾向というものが、まず 70 度で管理します。
0:41:26	その信号につきましては、ifの制御室の方に行きます。行きます。そのIFの制御室の心を、カメラで、Fの制御室の方に送ってまして、もうの水密には人が常時監視。
0:41:40	常駐してますので、その音を聞いて、
0:41:44	まず、設備所長課の方に連絡、あとは、当直長。
0:41:49	そうですね。所長課の方に連絡し、します。で、Fも制御室にいる従業員がその警報を聞いた場合にその、
0:41:59	IFの制御室に駆けつけてまず、
0:42:02	旧制御室の警報の確認。
0:42:05	を行って、
0:42:07	行います。
0:42:09	あと設備所長会の方は、従業員夜間休日であれば、その人は常駐してませんので、速やかに従業員に現場確認するよう指示して、現場、これが 40 分ぐらいかかるんですが、
0:42:21	人が来てですね、人がIFの組成融資に駆けつけて、そこからその温度計とか、現場を判断して、
0:42:33	断層が消火設備を起動して消火を行う、ような流れのような、そのような評価の手順になってございます。これは現状、現状今の評価の流れはこのような、
0:42:47	手法 5660 ページから 63 ページの方にはその移動経路が書いてございまして、図 4 の方にはその長期色証拠までかかる、タイムスケジュール的なものを考え、記載してございます。
0:43:01	どうしても自宅等から駆けつける必要がありますので、召集までに約 40 分程度かかって初期消火にマニュアル約 40 分ぐらいかかるような、そのような今現状、状況になってございます。
0:43:17	これは貯槽内で火災が起きた場合の対応になります。
0:43:22	次 60、56 ページに示しますが、今は両括弧 1 の方の、
0:43:29	回収とか貯槽の中での火災の流れで、次深津処理する課長とか置いてある部屋の中で、火災が起きた場合の流れになりますが、こちらにつきましては、火災警報装置がなりますと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:41	そのTAFに常駐する従業員が駆けつけて、場所消火器とか、その屋内消火栓を用いて初期消火を行いますので、これにつきましては約 10 分程度で、縮小ができるということで、
0:43:54	つきましてはそのタイムスケジュール等を、この 5675 に記載してごさいます。ページ番号としましては、
0:44:08	64 ページからですかね。
0:44:14	64 ページの流れの方は記載してごさいますまず部屋の中で火災が発生した場合には、煙感知器で速やかに検知して、その傾向は、制御室I Fの制御室等、先生方の整理をしていきます。分離精製工場に常駐する当直長が、
0:44:30	速やかに公設消防に通報して、あとは、
0:44:33	従業員の方に現場の指示を行うという。現場へFの制御室の従業員は、指示のもと、現場に駆けつけて、火災があった場合には、近傍にあるBCや消火器や屋内消火栓を用いて消火を行う。この期間、この区間、
0:44:50	期間、時間が約 10 分程度かかるということで、
0:44:54	27 号にその経過時間を示してごさいます。
0:44:58	この一施設につきましてはこれFの隣の施設ですのですぐ駆けつけることが可能で約 10 分程度で、駆けつけができるとなっております。
0:45:16	はい。次両括弧 3 としまして隣接区域の火災等もごさいます。いいですか。
0:45:22	隣接の評価処理施設が技術部としまして、
0:45:29	68 ページ、68 ページの方ですね、
0:45:32	技術課サイドとして平面図を記載してごさいます。この%赤い枠で囲っているのがの 005 という部屋でございまして、隣の部屋には河西元としまして、
0:45:45	のしかかり品等ごさいます。
0:45:47	実は先ほどやはり花崗岩になって、そのA-03 のところに四方議員があるんですが、これが燃えたとしてもですね、そこについているキュウリ感知器で、速やかに検知して、人が十分程度で駆けつけますので、
0:46:01	こういった消火を行いますので、歌手ドデカン貯槽にはまゆ火災の影響がある、ありませんので有意なご審議をいただくことはない。
0:46:14	示してごさいます。
0:46:18	4 ポツの 55 ページが 56 ページですね、四番の方に戻りますと、火災影響評価としましては、
0:46:26	現状

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:27	最終取りかえる貯槽内で、火災が発生した場合には、初期消火まで 40 分以内。
0:46:33	現状可能ということで、それはその、
0:46:37	回収期間貯層の社員制度が 1 時間とか、
0:46:41	換気性関係の配管の 1 時間、あとはそのフィルターの先ほど 230 分という話ありましたけども、これについて、これよりもちょっと時間はかかるんですけども、
0:46:52	藤谷に行く前に温度が十分低下すると考えており取り組み強化にできるとは考えているけれども、速やかに職長を行うような改善を図って、確実に閉じ込め境界を維持できるようにするというので、
0:47:06	こっちの方に改善に向けたところの取り組みという記載していますが、速やかにその初期消火が行えるような、手厚い手段としまして
0:47:18	水噴霧消火設備とか炭酸ガス消火設備を操作することができないFの塑性領域にいる従業員が、それらを
0:47:27	消火設備をね、使えるように、ちょっと要領等を見直す。
0:47:32	ここふつとによって今まで 40 分かかったものが、引地とは駆けつけて 10 分程度で負けることができますので、そういった改善を今後行っていく必要があると思っております。あと、
0:47:43	これ、これも以前から施行してきたありますけど再燃火災、溶媒形の再燃火災に対して何か、単発は 1 回、消すことはできるんですがそれで不十分だったときに、再燃火災が発生して、
0:47:57	何か紹介した手段があるのかなというご質問もあったと思いますけども、現状この設備につきましては、一度炭酸ガスを供給すると、2 発目の炭酸ガスが打てないような設備ですので、これにつきましても、
0:48:10	来年感染が発生した場合に、追加で炭酸ガスができるような今後、改善を行うべきということで、
0:48:17	5 月の方には今回記載させていただきまして、このような改善を行って、閉じ込め境界維持していくようなことを考えてございます。
0:48:30	ちょっとそれについて申し訳ございませんが、このような評価を行ってございます。
0:48:39	田崎氏の皆さんからご質問ありますか。
0:48:55	1 章、すいません。田崎須藤です。
0:48:59	58 ページ。
0:49:10	入金するまで、
0:49:12	十分考えており、閉じ込め評価を行っている。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:29	追って何をもってフィルターの動きするまでに、今度は自由活性化すると考えておりってところをちょっと説明いただきたいんですけど。
0:49:39	はい建築物は、先ほどご指摘のあった部屋の位置関係と、その間にあるそのほかの機器からの入金みたいなもの関係がありまして、
0:49:52	ここの回収とか貯槽からの御幸というのは微量で、他の機器からの入金の方がほとんど支配的なもの。
0:49:59	ちょっとそこはどこかというのは、焼却、焼却後のいんと同じその換気についている、これは設備でありまして、そちらの方も入金の方が支配的ですので、例えばその回収で官庁で、
0:50:13	火災が起きた場合には、そちらの排気系ですかと言って温度が下がってということも考えられますし、その配管の長さ的にも、40メートル以上、これはもうすごく、
0:50:26	保守的に見積もった短い距離ですけども、40体以上、すごく配管長が長いような設備ですので、十分的には下がっているということで考えてございます。
0:50:39	赤嶺ですけど、
0:50:43	もし万が一、社会情勢ツーカーに入った場合は、閉じ込め境界を維持できない可能性もあるという、
0:51:00	原子力機構のスズキですはい。これは先ほどのご指摘踏まえましてその温度はそう思った時、どれかが起こった時にどれくらいのポイントになるんだっていう話がございましたので、そういったところをちょっと補強しまして、ちょっと回答したいと思ってます。
0:51:17	ございました。
0:51:21	昨日のタカハシです。
0:51:23	データのオフ。
0:51:24	処理室その後の火災のときは小課長金井総括させていただいてるんですけども、そちらの方、
0:51:32	消火設備は使用されないんですか。原子力機構の関です。はい。水の消火設備は、改修等で管理職層の上の方についている設備であってその部屋全体をカバーするようなものではございませんので、
0:51:45	基本的にその部屋に置いて、別なところで燃えた場合には、それは屋内消火栓とはABC評価等を用いて消火になります。
0:51:54	あと全域ではなく極小し切れたらあまり期待はしないとですね、減収分相当でございます。
0:52:06	お願いします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:09	火災対策室のサイトウなんですけど、ちょっとまず確認したいのが、一番そもそもの話なんすけどこのえるー4 だっけ。へえ。L4 は、これ対象ドデカンだけ。
0:52:24	いや、要はどれ感みたいな危険物、どれか危険物ですけど危険物取り扱ってるやつ、NⅡは関係なかった。L4。
0:52:37	下紙。
0:52:39	元書記小杉佐野。
0:52:41	セル内で放射性物質を含むような危険物を扱ってるのはここだけ。
0:52:49	わかりました。いや、いやドデカン危険物なんで、
0:52:56	話以外にちょっともう一度、もう一つでも広げとかなきゃいけなくて、そもそも閉じ込め境界のタンクの、
0:53:06	通常の家漏えいしませんっていう点検とかその辺どうなってますっていう話を。
0:53:13	確認しておかないとちょっといけないなと思ってますよね。いや、そういうのを、これ危険物施設として登録されているのかどうかというと多分、量的には多分されてないと思うんですよね。一方で、
0:53:25	普通の通常の危険物とかだと、タンクの中から漏えいしないことを定検通常点検で求めてたりするんですけど、いやこれ、何でそれを求めるかっていうと、漏えいしていかさ、引火すると。
0:53:39	結構重なってしまうと思ってて。
0:53:45	まずとじ込み境界がTACであるっていうことはっきりと明示してるんで、TACから、危険物であるどれかをしないような対策ってどうなってますかねっていうのをちょっと。
0:53:56	補足していただきたいんですよね。それが例えば漏えいしたことを漏えいすることは何かで逆に機械的に検知できるのか日常点検でしっかりやってるから絶対その、
0:54:08	漏えいしないんですみたいなことが言い切れるのかっていうのは、ちょっと教えてもらっていいですか。平均書記小関杉田です。
0:54:16	東海再処理で何か、不変回答できますか。
0:54:27	かわいそう。わかりました。技術の機構の鷹野です。先ほどの漏えいの点検状況については、日常点検で漏えいの有無を確認しているということ。
0:54:42	あと資料の通すページのその 72 ページをご覧くださいと、今回追加した補足資料ということで写真が写っているかと思えます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:53	貯層が設置してあるところに堰が設けられておりまして、ステンレスの内張りがある、漏えいした時に現地できるように、この堰の中には漏えい検知装置も設置されておりますので、
0:55:10	そういったところで、仮に、回収導管貯槽から、どれかの漏えいがあった際には、0 検知装置を介して、漏えいがあったことを管理することができる、そういった仕様になっております。
0:55:26	以上です。はい。火災対策室のサイトウですありがとうございます。日常点検で、
0:55:34	どれぐらいの頻度でやってるのかっていうのと、その日常点検の場合多分目視だと思うんですよね目視の場合ドレカーン出てきた場合、何かいろんな変化とか漏えいとかを確認するとかそういうことになってるんですかねちょっと細かいですけども、そこをちょっと確認させてください。
0:55:59	減少機構の高間です。
0:56:01	漏えいの点検の頻度については、1 日 1 回上昇を行ってますので、その時に目視により点検をしております。
0:56:11	その色については、通常のオイル等の漏えいがあるかというところで、指摘というか、指摘の中でそういった漏えいがあるかというのを目視で点検することを行っております。
0:56:25	以上です。火災対策室の斉藤です。いや、清にもう一つ聞こうと思ってたのは、漏えい検知装置ってすいませんこの写真の中でどこにありますかねということももう一つ聞きたかったんですけど。
0:56:38	いや今目視の点、あともう一つ追加ですみません細かい形で本当に恐縮なんですけど、要は目視で油も 0 の部分って見れるってことでいいんですよねってすいませんそこら辺が、
0:56:51	さっき一番最初の説明だと、目視の点検と漏えい検知装置の二重で、とりあえず漏れないように確認してますっていうふうに聞いたんですけども、今の説明だと、目視では一応見とくけどももうへの主体的な話は漏えい検知装置ですって。
0:57:10	いうふうに、何か少し説明を変えられたように聞こえたんでちょっとすいませんそこだけもう一度確認させてください。漏えい検知装置、この写真の中で見えなければ見えないうって回答していただいて結構です。
0:57:22	はい。減少機構の岡野です。漏えい検知装置についてはこの写真でちょっと見えない範囲のところ設置されておりますこの写真でいうとちょうど左下辺りに、
0:57:33	ちょっと隠れて見えない状況になってますけども、そちらに検知装置がございます。これは、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:41	ちょうどこの部屋の平面図がですね、増資の 68 ページに、
0:57:48	この辺は平面図がございませぬ。A-005、カタカワのこの、この時ですかね、この図の形で部屋がございましてちょうど防護対象ということでピンクでタンクの位置がありますけども。
0:58:02	その左下にこの部屋の扉がございまして、
0:58:06	この扉から入ってすぐ左手に、漏えい検知装置、設計の中にある漏えい検知装置が見れるような、そういう位置関係にその検知装置が配置されてございませぬ。
0:58:17	その点検別の漏えいのことについてですけども、日常巡視点検でもオイルが、ドデカンがしてるかどうか確認しておりますし、またこの堰内に、
0:58:30	検査装置がございませぬのでそちらでも、その漏えいを検知できるということで、
0:58:36	最終的にその検知装置で漏えいが確認できるというふうになんかニュアンスを変えたわけではございませぬ。以上です。わかりましたとまああえて確認としては私がまず確認したいなとしたときには日常点検等
0:58:52	漏えい検知設備やっぱり両方で確認するということだということでもまず理解はしましたんで。
0:59:01	比例検知措置、そこにあとどれぐらいで、
0:59:05	設置するのっていうのはちょっと知りたいところでありませぬけど多分ちょっと話が複雑なんで今ちょっとそこ飛ばします。ついでに 68 ページで、
0:59:14	弊人数があるんでちょっとすいませんもう一つこの平面図上で確認したいところがあるんですけど、今お話いただいてるのはこの 68 ページでところで赤い線で、
0:59:26	囲まれた区画だというふうには認識はしてございませぬで、こん時に一番面倒くさいなドデカンが燃えたときということで認識はしてございませぬですけども、可燃物が大体、主要な可燃物がどこにあるかっていうと今の
0:59:41	図の左上のところのどれかの貯槽とあとその場所へとずれ言う鳥羽下のところ 2K放射性固体廃棄物金って書かれてるものがあるんですよ。で、
0:59:55	こっちが燃えた場合、ドデカンの貯槽に影響がないっていうのはどこで説明してました。決定をすいません、とりあえず確認しておきたいんですけど。はい。
1:00:08	結構スズキですはい。こちらはもう、先ほどご指摘がありまして放射性固体廃棄物が燃えた場合には、ここ、上の方にありますので、煙感知器、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載してございませぬ。発言者による確認はしてございませぬ。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:18	がございます。煙感知器で感知できれば、
1:00:23	AFまず廃棄物処理場の従業員が、委員充実従業員が駆けつけて10分程度で駆けつけて、金庫にある消火栓、消火器で消火できます。
1:00:34	でもそれは、濡れてるこのラインの火災としまして先ほど
1:00:39	お示してございますが
1:00:41	骨子ページと56ページの両括弧2ですね、この中で起きた場合には、そうやって消すことができるので、問題はないと、いうことを評価をしてございます。
1:00:54	火災対策室の斎藤です。えっとねそっそこはもうちょっとそこはですね
1:01:03	ちょっとよくよく下写真がないのでよく確認できないんですけど、もう、いや結局、どれかの、この女性部近くまで。
1:01:13	延焼するようなことってあるんですかねないんですかねみたいな、要は原理上ですね、通常の管理の中において、
1:01:20	今いただいている写真っていうのは投資率72ページのところの写真があって、多分この周りにも結構照明はともかくとして、他にも、
1:01:33	はい、耐専になり、耐専とか配管がいろいろこう複雑に入っていて、多分そういったものがズラズラズラーツと同じようにこの平面図の中に入っただろうと思うんですけどねちょっとそこら辺説明してもらってもいいですか。はい。原子力機構の柘植さんは、先ほどのご指摘。
1:01:49	はい。ちょっと神戸市のこのような不燃シートにおった状態で、そのまま延焼降車された状態ですね。企画アキヤマ局長で答え入ったらもう、普段管理されてますので、ここが燃えて、
1:02:04	今延長次のことは現状考えてございませんで、不燃シートで覆って、そういった日常的な管理を行っている場所になります。
1:02:13	いやそこがもし燃えてFDCと突破されたとしても周りにそういう可燃物他にあったりするんですかねないんですかっていう、とりあえずちょっとあの、おんなじ話なんでちょっと確認したいんですけど。はい。
1:02:26	ないです。このような感覚としてはございません。ただ、やはり電気設備、照明等はございますのでそういった意味ケーブルトは燃えるかもしれませんがそれがその印象してですね。
1:02:36	回収で環境等に影響するようなことはないところでございます。今のその写真、ちょっとちっちゃいところもあるんで何ていうんですかね
1:02:46	こっでちょっとこの図になってて、ちょっとよくわかりにくいところあるんですけどこのドデカンが入ってるところとそれから
1:02:54	今のこの写真、もうちょっと引いたような図と、あとその間がどうなってるかっていうのを、この72ページの写真のところの、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:04	中段のところに、空きスペースに何か上手く入れていただけませんか。はい。原子力を進めたい。ちょっと位置関係がわかるようにちょっとその72ページのところへんちょっと仕掛けわかるような、写真の方をちょっと示したいとございます。
1:03:19	先ほどのご質問で迫野地の部分、A-006 という部屋につきましてはこれ別な部屋になってまして、ここは直接コンクリートの壁がここにございますので、
1:03:29	このコンクリートの壁があつて、ここはもう完全にコンクリートがあり、あるような状態ですので、その低放射性固体廃棄物が燃えたとしてもその輻射熱が直接回収官庁等に行くようなことがございます。
1:03:41	いや、気にしてるのはこういうふうに割り込むことがないよねっていうこと。
1:03:46	あそこだけ。
1:03:48	やるのであれば、おっしゃったように、ここに間、この字になってからここに間にありますよねってあるんですけどここおんなじ表で繋がってますよね。この事例だからこっちからこういうふうに戻ってきてここに悪さないよっていう。
1:04:02	人がわかるような、見せていただいていいですかそれはもう、この間にその可燃物がないというような、要は連続して可燃物がないよねっていうのをちょっと、そういうちゃんと管理をしています。
1:04:14	多分そのどれかの貯槽の周りは0した場合の堰とかを設置してるからそんなに置いてないんだろうとは思んですけど、どれぐらいまで石があるのかがよくわかんないですよ。
1:04:27	わかりました。はい。まずそこは全体的な話です。次に、順番2 ちょっと教えて欲しいんですけど、あと資料のつくりなんですけど、先ほど
1:04:42	一番最後に、改善に向けた今後の取り組みについて、こうやっていろいろと
1:04:48	早く対応できるようにしますとか言ってお話いただいてるんですけど、じゃあその早く対応する結果として例えば64 ページにその事象の流れとか、
1:05:01	あるんだけどその対応した場合、どこがショートカットになって早く対応できるのかというのを、ちょっと点線とかでもいいからちょっと示してもらっていいですかね、ちょっとここよくわかんなくてですねこの太鼓の対応することによって、
1:05:18	改善することによって対応がスムーズになるっていうのがよくわかんないんでちょっと。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:24	そこ分かるように、時間も入れておいて欲しいんですね。
1:05:28	はい原子力機構先赤沼改善によってそのタイムチャートがどのように変わるかっていうのは、そういうことをお示ししますってことで、わかりました。了解しました。
1:05:38	タイムチャートかって話はちょっと別としてですねすみません別のイチャート行ってしまった可能性があるので、
1:05:44	次に今度は本当の内容の話で 58 ページのところですよ。58 ページにその、
1:05:52	増収にさせていただいてるんですけど。
1:05:55	その次の 59 ページから都市の例等、このドデカンでの貯層で火災が発生したというシチュエーションの場合、一番最初に熱電対で把握しますということをおっしゃっ。
1:06:13	言ってますで、熱電対の設定の温度が 70 度になってるんですね。一番最初に設定を、N II とかだと 60° になっていて、他のやつもそうなんですけど、なぜここ 70° で設定してるのっていう。
1:06:27	考え方についてちょっと教えていただいてもいいですか。はい、原子力機構の都築です。70、70 の設定関係につきまして後、56 ページの方にちょっと記載してございます。
1:06:38	ここににつきましては上の方ですね、六甲市の活動時間貯槽内の火災のところの 2 行目の方に、その排気温度が 70. 書いてございます。ここににつきましては
1:06:48	設計図書としては、その部署としてはその定式の相当の熱感知器の交渉の作動温度の下限值 60 度に、その計器公差を含めて+10 として 70 に設定してるというような考え方に基づいて 70 に設定してということは確認してございます。
1:07:07	は、
1:07:09	ここって、あれは普通の火災感知器とかだといろんなものが燃えるからという前提でやってますけど、ここって基本的にはドデカンの廃液なんです。すみません、一番重要なこと聞くのは、これもどれかの廃液ってどれかをそのものなんでそれともどれかに何かいろんなものがまじってるんですね。原子力機構すると時間。
1:07:28	3 番だと思ってくれと。
1:07:30	ドレカーンが終えたときの 70 度っていうな、どれかを得ることを前提に 70 度との関係ってどういうふうに考えておられるんですかっていうのを知りたいんですけどね。内容は。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:45	多分ドデカンの引火点って、確かもうちょっと高かったような気がするんですよ実際にはだからここ。
1:07:52	7、70° っていうことの方っていうのが、何を想定して75名いるかもしれないというふうに思える前野委員筧の前の温度を先にきちっと把握しておくっていう話なのか。
1:08:06	それと思われた時の温度として、70度っていうのは当然管のその引火点とかと合わせて設定してるっていうのがその辺どっちになるんですか。減収機構設立後時間後、言い方としては多分74度ぐらいなので、これは燃える前の運動を検知するようなことになってます73で、はい。
1:08:25	それは医事課間10分関係あります。
1:08:29	てことは、いやらしいこと言うけど、ここの配管の間では温度差がないと思ってるってことなんだね。
1:08:36	写真見ていただくとわかりやすい、わかりやすいんですが、この貯槽から過ぎたところにちょっと動く見ええないこの部分ってないんですが、
1:08:47	この助成の前提のすぐ近くにある、ここら辺だけ。
1:08:58	ちょっと今写真の方が悪く言えないところ、そういったところすぐにこの温度計があります。ありますので、そもそも秘密の温度が高いようなことは考えてはございませんが、社長の施策に、ここはございます。68ページの、
1:09:12	言い方わかってて私も1円でも以上悪いと思っておりますけど68ページの平面図のところ、ドデカンの貯層の右上のところ、青字で三つについて書いてある、これのことそうです。いやそこに、
1:09:25	配管がグルグル回ってそこをしてるのかどうかっていうのを知りたかっただけなんです。はい。首藤志賀様そのようなことはなくてですね、発信しました。
1:09:38	写真は伊達熱電対そのものは、58ページのところに熱電対示していただいているんですけど、結局gooそのものしかない。こんな状態ではありますけど、58ページの所に入ってると思います。はい。
1:09:57	越冬
1:10:00	それを検知した後に、
1:10:09	結局、
1:10:12	その先に、じゃあフローチャートで次の59ページのところを見ていると、
1:10:20	結局熱電対の火災の判定をするかしないかって話はもう一度確認しますが、熱電対でまずその70°を突破したということで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:32	えっとかさの可能性が有りますよと言って、警報を出します。その次に、このフローチャートずっと追っていくと。
1:10:43	真ん中の辺りの焼却施設制御室あたりに通しの下の方に四角三つしか貨物の一番下の四角のところトレンドを確認して、そこで温度がずっと続くのであれば、火災ですよ。
1:10:59	ていうことで対応しますということになってるわけですよ。建築本部でこのフローチャートの両括弧右か左の方に両括弧6というところで、その現場に行ってますね、直接その、
1:11:13	取換貯層の、先ほどの説明も仰って申し上げた時間の調査の表面温度を直接はかってですね、そこで火災が起きてる、起きてないっていうのを、最終的にここで判断する。
1:11:24	赤外線カメラでちょっと測って、表面をはかって、ドアがっていうところで、初めてその火災と判断して、消火を行うような今現状手順になってます。
1:11:35	それって、ごめんなさいねえとそれって、
1:11:38	どうやって言えば、
1:11:40	もともと貯槽内型ステンレスのタンクか何かになってて、そっからこういう缶が出ていって、そこで温度で見えますよ、でもその温度って火災かどうかの判断はもうほとんど認可フィンランドになってますよってということで、規定は、一方で、
1:11:57	(6)番というのはその中のものを見てるんじゃなくて
1:12:01	赤外線カメラを見るってことですよ。
1:12:05	それで何を見て葛西だって判断するんですか。表面温度がもう上がってれば、これは5-9の計器の誤報ではなくて、今後の、
1:12:16	結局貯層の温度が上がってれば、それはもう、
1:12:19	この課題だとはそこで判断して、消火活動もこれ、そんな中で、ただ、そのTAF+で発表した段階ではまだ、この可能性があって、これがその火災かどうかっていうのはそのまた異常状態。
1:12:31	判断なんですよ。その異常なので現場に行って、本当に温度が上がってるかどうかっていうのを、放射温度計で測って、温度が上がってれば、そこで火災、
1:12:43	判断して評価を行う、そういうような手順になってます。いや、要はその外側もそれを見て、温度が上がってるっていうその温度が上がってるっていうのは何度だかを、火災だとかそういう判断をされるのか、それとも、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:57	いや、その中で、結局この(6)番なのか、この59ページで言うところの(6)番なのか、それともその左上のところにある赤丸の四番なのか、それでどっちで確実に火災だっていうふうに判断できるっていうことになって外側
1:13:17	だけに、だって閉じ込め境界で、そこから先のてるかどうかの様子はわかなくて熱の状況だけしか見れないってことになりますよね赤外線カメラを見てるってことは、
1:13:27	その赤外線カメラは、温度が何度だったら火災だっていうふうに判断するかそういう基準をきちっと持っているんですかっていう、要はそこにつけつけるんだと思うんですけど。
1:13:38	もしそうじゃないんだとしたら、④番のところもこのトレンドでもって、火災が起きてるっていうふうに判断するか、それとも、この熱電対の外側でその一つ前のページで言うところの、
1:13:52	排風機の辺りなのかフィルターのか、この場合に、煙感知器かなんかを入れて、それが判断反応するかどうかっていうことを見ないと、本当の火災かどうかっていう判断できないんじゃないかと思うんですけどそこはどういうふうにお考えですかね。はい。はい。宇津木書記金スズキです。
1:14:10	確かにそのままその火災の判断が、これで本当にできるかどうかという確かにあります。ただ、それで質問、57ページ通しブッシュ通し番号の57ページにちょっと書いてございますけども、今我々としてはやっぱりT+が発表したタイミング丸が一番上にありますから。
1:14:27	五番報告のところにありますけども、ピーエイプラスが発表者時点で、やはりここやっぱり公設消防の方に連絡すべきじゃないかということで、この辺の見直しはちょっと上がって、もうTX発泡イコール火災の可能性ありということで、ここでもやはり火災の判断をして、
1:14:43	これ障防法に連絡すべきじゃないかということで、この辺ちょっと見直しをちょっと今後図ろうということは考えてございます。
1:14:50	いや、私が言いたいのはその改善は当然やっていただくんですけども、要はこのコムL4っていうこのどれかみたいな、その危険物が燃えるような火災のときに、
1:15:02	温度で行動を開始するってことについてはわからんわけではないと思っ てはいるんですけども、実際その火災であるかどうかという判断を、
1:15:13	今のそのやり方で本当に火災だっていうふうに、どうやって断言するの かって笠井だって断言したら実際には初期消火活動始めるわけですよ ね。総務初期消火活動とも。
1:15:25	関連でどうするんですかねというのが

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:29	ちょっと技術的によく繋がらないんだよね。
1:15:33	要は火災、今のパターンだと、赤外線カメラで外側から見て判断しませんが、じゃ何をもって燃えてるかどうかっていう判断になるんですか。結局温度が、
1:15:43	高ただけっていう話であるのであれば、
1:15:46	さっきの赤字の④番である温度のトレンドだけを見て結局判断すると何ら変わらないじゃないですか。だったら、
1:15:55	温度のトレンドだけで火災だっていう判断した方がよっぽど確実じゃないんですか、っていうふうに見えるんですけどそこに対しての、反応どうされるのか。もし、本当にその熱電対のトレンドだけだとやっぱり判断しにくいっていうのであればどれか思えば、
1:16:13	煙が出るのは明白ですからそのこの中に繋がってるところの中で、点検しやすいところの中に熱感知、煙感知器入れて、煙が出てくることをきちっとキャッチした方が、
1:16:28	確実に火災だっていうふうに確認できるんだと思うんですけども。
1:16:33	そう。それよりも、この方法の方がベターなんだと思われる技術的な方法があるのかと。
1:16:40	いうことをとりあえず確認したいんですよね。だからそこがだから、
1:16:45	どういう改善をすると、確実に火災を各自して、速やかに初期消火できるのかというところの技術的なところが説明し切れ、その部分でしきれないんじゃないのかなと思うんですよね。そこはどう。
1:16:59	今私の話聞いてどこが壊れますかね、ITしていただくことは大変していただいて改善していただいた上で、さらにそういう話があるんじゃないかなと思ってんですけどね。結局小杉さん。
1:17:09	先ほどご説明しました 50 年 57 ページのこの丸の一番上、これ、この、
1:17:16	重なったタイミングでもう火災と判断しますので、この時にもう初期消火を行うような手順になりますので、もう、その現場行って放射温度計はかるとかトレンドを見るのではなくて、もうここTA+で、すぐさまその、
1:17:30	構成消防に連絡して、
1:17:32	ちょっとどれぐらい見るかはそこはトレンドを見てからの判断になるかもしれないんですけども、伊勢坪田についてはもうすぐそこで一応、一応判断すると言って、多分トレンドを見て、現場にも進んで多分もう、
1:17:48	倒すだと思ってしまうんですけども、これはちょっと改善の余地はあると思います。本当に少し温度計で表面温度わからないと、その判断ができない

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	かどうかっていうのはちょっと別途置いといて、確認、その辺で、速やかに消火活動するような基準には見直すんだと思いますけども。
1:18:03	現状松波直すし、今後する課題だと思ってますけど、ごめんなさい、改善した結果としてどのような形になりますかってことを示していただかないと、多分こう部分。
1:18:16	改善した分案で多分できてますよねって話になっちゃうかと思うんで、改善できた案を、また別途きちんと、記載しといてもらわないと、多分
1:18:30	類型については火災対応ちゃんとできてるのかっていう話に最後残っちゃうと思うんですよね。だからL4 改善した結果として、確実に速やかに消化できてるっていうそういう絵姿を、
1:18:41	文章の形でもうきちっと、
1:18:44	書いておいてもらわないと。
1:18:46	よくあそこは、現状ではやっぱり厳しいですよって話になって、じゃあどう改善するんですかっていう宿題がずっと審査会合の中で話しても残っちゃいますよっていう。はい。
1:18:57	はい。議長気候スペース。
1:19:00	何か東海再処理で何か補足ありますか。
1:19:04	白井秋月さん。
1:19:07	検証機構の所です。
1:19:09	現状の初期消火の対応については、先ほど鈴木が説明した通りですね、警報が鳴って、現場に駆けつけて、制御室で温度のトレンドを確認して、再度、
1:19:24	回収ドデカン貯層のその表面温度、あとは熱電対が設置されてます排気系配管の表面温度を制御室にある、その非接触型の温度計でもって、
1:19:37	測定をしまして、温度が 70 度近く、もしくはそれ以上上昇していたということ判断した時点で、火災だということで、A系、
1:19:50	消防への通報、あとは、炭酸ガス消火設備の起動というような、基準が今ございますので、今後は先ほど都築が説明した通りですね、
1:20:01	温度の異常プラストrendは確認すると思うんですけども、その確認した時点で、火災だということで、通報等、あと炭酸ガス消火設備の起動ということで、
1:20:16	兄弟長の方を変えてですね、速やかに対応できるようにということで現場の方も考えております。
1:20:22	以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:23	火災対策室の齋藤です。だからやっぱり改善し、今の話でじゃあ確実に葛西です。今のその外側から見て確実に火災です。
1:20:34	ていうふうにいけないのかどうかっていうところについてやっぱり疑義があるんだと、そこを綺麗に説明できないんだとしたらやっぱり改善した姿で、こここのところは説明しておかないと。
1:20:47	リオンのこの種類の、
1:20:50	類のものについては今トレイ間の関係のものについては、もう火災対応が本当にできてるんですかってところを、やっぱり疑義を呈さざるをえないんですよこの図については、だからちょっとそこは改善した後の姿をちょっときちっと、
1:21:07	すいません、この形でやりますっていう話で説明していただけませんかというのがまず一つです。
1:21:15	何かあともう一つは、消火をすると、それを前提にした場合ですね、消火をした場合、消火のその炭酸ガスをこの中に引込んだ場合、
1:21:25	要は変化点よりも、若干低い温度で検知することになってるんで、本当に火が出るかどうかわかんないけど火が出る可能性が高いところってことで、だから結局消火としては窒息そこでかけることによって、
1:21:44	印可させないまたは思えたとしてもそこで消火させると、というような措置としてその炭酸バスを見込むと。
1:21:52	こういう認識でいいんですか。はい。議事課の鈴木です。こちらにつきましては炭酸ガスを手動で入れるプラスアルファで、水噴霧消火設備を起動して、動いてから除熱するっていうのを1、同時に行うような基準になってます。両方気がしながら、
1:22:08	炭酸ガスを入れる、供給する、こういったことは20で考えてまして、それと確実に宿直を行うような手順でやっています。ここについては、先ほど
1:22:18	恐れ入りますけども、56年の56ページの方の両括弧1-1の方ですかね。
1:22:25	いや、
1:22:28	河津西田断層の活動を起動して、そのクラスを供給するとともに水も設備、冷却してっていうのはここで40、冷却して、
1:22:41	初期消火を行うということで記載してございます。ここは手順としては、両方とも並列に行って消火を行うので、記載してください。
1:22:48	なるほど、わかりました。
1:22:50	私が誤解してる変わるかもしれないんですけど、59ページにその水噴霧使う話入ってないよね。初期消火としては、これ今3月の方職長会にしてまして。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:01	はい。確かに。だから、話としては、理解できるんでやっぱり次一つしか使う使わなくても、一つしか使わないなんてことは別になくてもいいわけで。
1:23:13	両方使うというんであればやっぱり両方使うっていう形にやっぱりしとかなないといけないですよ。はい、議長機構図、通し番号の 59 ページの両括弧 7 のところですね、ここは並立する、実際に成立しますので、ちょっと記載のほうを追加します。そうするとね。
1:23:29	ごめにさらに言うと 58 ページのところ、消火設備の操作盤の写真左上のところ見ていただいているんですけども、水噴霧のところも同時にあるんだからその写真も一緒に入れといてね、そういう話になりますよね。現地教授は相当ですはいます。
1:23:50	まずここまで。
1:24:00	結局、
1:24:02	高東小、
1:24:04	覚えてなければ冷やすことが多分一番の対応になるんだと思うんですけど。
1:24:08	全部隠しは、結局その対応したと思う。やっぱり、
1:24:14	ずっと居続けるってことになると思うんですけど、そこはとりあえず消した、または燃えてないけど、とりあえず冷やして安定な状態に落ち着いたという判断は、
1:24:25	それはどういう状態をもってやるんですか。はい。元書記今関さん。トレンドを監視して、温度が下がるまでずっと水をかけ続けるっていうようなマニュアルですので、もう下がるまでずっとかけ続けて、下がった
1:24:37	ところで、水も提出する。そのような基準になってございます。とりあえず下がったっていうその下がったっていうのは、あれですか室温ぐらいまで下がればいいんですかね要は結局。
1:24:49	そのドデカ貯層してる時の温度って、形状状態っていうのはあれですか、ずっとトレンドで取れてるか、そういう状態の、そういう状態に近づくまでってそういうことなんですけどちょっとその部分のレベルまでをついたらそう変え得るのかっていう話をちょっと教えていただいていいですか。はい。長期間説明する。ちょっと技術確認をしてどこまでしゃべったらその止めるのかっていうのを
1:25:09	ちょっと技術確認してちょっと書かないと思います。はい。パブパターンとしてあるのは、もともとそのドデカンの温度が室温と同じぐらいなのかそれともそれは高い低いみたいなのが定常的にあって、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:22	だから、そのレベルなのかそれともその不揺れ幅がもともとあるんで、そのプラス何度ぐらいまでになったら、
1:25:32	ベース落ち着いたというふうにみなすんですって話に多分なると思うんですけど。はい。基本的に質問と同じだと思ってますので多分室温程度にまでは越智ウチダ事かもって多分判断すんだと思いますけども、ちょっと確認します。それは確認して資料の中に反映させてください。
1:25:51	覚えてるときに、このどれか燃えたときに、あれですか。貯層は、
1:26:02	変えられるんですかね。
1:26:04	一応そこを確認したんですけど池内小菅さん、この貯槽につきましては今境界評価上 1.5mm以上と記載してございますが、ものすごく厚みのある。
1:26:15	調査ですので、社員制の社員制度としましては十分あるもので、構造上は多分その無壊れて、ナカノ、課長とか漏れるようなことは、大きさ考えてございます。
1:26:27	それは、考えてないのはわかってるんだけど、それを技術的に何か説明できますかっていや例えばね、
1:26:35	時間によるんですけど戸塚によるですよ。
1:26:39	長い時間も続けてたりすると、やっぱりそれ時点ですといえども、10ぐらいになってきたと。
1:26:46	当然
1:26:48	あれですよねっこの貯層そのものも、躯体がだんだんと熱膨張したりして、だんだんもたなくなってきましたよね。そういった時に、
1:26:58	そういったときでも、どれか漏れない、いわばモデルと部屋の中全体が燃え始めますよねっていうことをちょっと感じていて、その考えてますっていうのは、
1:27:10	そうでないんでそうであってもらわないと困るんですけど。
1:27:13	そこを技術的に燃えたとしても、例えばその時間で、初期消火の時間と考えると、これぐらいで大丈夫ですっていうふうにいえるっていうことが言えますよねっていう。あくまでもこの貯槽の中で、
1:27:26	附属の間の、
1:27:31	フィルターまでの間できちっととじ込み境界が成立しますっていうことをずっと説明し続けなきゃいけないわけなんで、そこ大丈夫ですよっていう確認してどれかの場合は危険物。
1:27:43	だけなんで、なおさらその部分をちょっと確認をしておきたい。他のやつはだとする水溶液とか、今までだとその詳細の水溶液とか、そういう話だったんで、そこはあまり。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:54	見てなかったつけエリアはちょっとどれかなんで、ちょっとその部分は、確実に確認させていただきたい。はい研修期間スペース。特に副部长が桃井続けるとそれは温度はもう受際限なく上がってしまいますので、職長カーまでの時間を考慮して、どれぐらいまで温度が上がっていくか。それが
1:28:12	供給できるものなのかどうかってのはちょっと評価したいと思います。あれじゃない。詳細の評価は要らないですけど要は理論的にこうだからこうだからこうですよねっていう話ですすと通っていくような話でお願いします。
1:28:31	CIF登録、こっちでもらった 65 ページまではすべて、
1:28:38	68 ページはもう聞いたか。
1:28:52	最後に、
1:28:54	漏えいの、72 ページに先ほどもちょっとご説明いただきましたけど下に
1:29:02	ファイルで載ってるのが多分これ0した場合のちょ食べる。
1:29:07	あんところだと思うんですけど、この範囲がどこ
1:29:09	が 68 ページの平面図の中に、概要でいいんで、ちょっと入れといてもらってもですねどの範囲で収まるのかという、もしこれ漏れたときに、多分、
1:29:23	守られることは基本的にないようになってますっていうのが閉じ込めきちっと守られるって話なんですけどちょっと危険物の。
1:29:29	対応をちょっと見とかなきゃいけないので、その部分で、
1:29:33	前になっててそれがもし燃えた場合に多分泡消火なった、するか後何か、消火設備で多分他のやり方するんだと思うんですけども、そこら辺の話は、ちょっと追加で、スタッフ、ちょっと私のつけ足しでちょっと確認さしてもらえないんでちょっと。
1:29:50	岩石の位置だけ平面図中に入れておいてください。これはもうこの話の最後です。わかりました。はい。68 ページのですね、この平面図に、まずはですね、これにその責任範囲を記載します。はい。で、多分その責任に関しては、
1:30:03	車載式の補償金額もここに置いてますので多分これで多分評価することになります。
1:30:10	すいません。部屋の中で
1:30:11	はないになってるんだっていう。いや、もうここまでは全部なってくるとは思ってます。そんなことはありません。その部分を確認しております。とりあえず、この類型についてはすいませんちょっと時間かかってますけどですね。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:28	全然。
1:30:33	施設議論が追いつかなかったんだけど、
1:30:36	57 ページ目の改善。
1:30:40	この話でや改善していただくのは、
1:30:45	長谷伊井事なんだけど、このその他施設の笠伊井。
1:30:51	家財大丈夫だって作業して、改善した方がいいよねってなったのはこの、
1:31:00	累計た結果でしたっけ。他にもあります様に吸収機構でこの他にも、例えば端数に関してはまあまあ或いは結びを改造、対応しなきゃいけないと思ってますし、やはりこの、
1:31:14	溶媒系につきましてはご指摘があるの再任火災への対応ということで、追加の消火ができるような対策、あとそれと下園。
1:31:22	経営計画TIP橋だけ警報があったときに、速やかに消防に通報するような、マニュアルになってませんのでその辺については、やはり、
1:31:32	やったたびタイミングで、公設消防演習をするような、そういった改善は、その他のBPでも、減ることは考えてございます。それはその資料で明確に持つっていう形で改革でしたっけ。それぞれの連携や作業しましたので、
1:31:49	特に改善不要であるものについてはここはかなりだけ改善が必要だよってなったのそれぞれの連携体制構想、手順になって、それで元気会計上、現状はその辺については各連携に対して改善が、
1:32:06	今すべきものについては、5 ポツを新たに追加を設けまして、こことして記載してございます。
1:32:12	あります宗と私がこの、
1:32:15	57 ページ目の書き方なんだけど
1:32:22	最初の 2 行でいろいろ整理した結果、
1:32:27	より確実説明やからそう活動、5 段観点から、以下にありませんか。なぜ改善すべきと考えたのかっていうのが入ってないから。
1:32:40	わかんないんですよ
1:32:43	両方対象の保管状況とかサイトウの事象の流れを整理した結果っていうのは、1 から 4 泊っと書いてるだけで、その結果、何でこの三つをやらないといけないのか。
1:32:56	書かない。
1:33:00	いや、結局の意見いろいろやった結果として結局どうなったのかってやったら、今までオッケーですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:07	追加する作業がありましたっていう意味では基本線はOKなんだけど水基本線として、駄目だったのが基本線としてもこの類型は土岐幹線としてはOKだったんだけど。
1:33:19	御社の方がいいよねっていう話なんだと思うんだけどそんなんで、この三つを足さなきゃいけないのかって言われたらわからないので、
1:33:30	そこは説明、明示として入れてもらいたいんですけど入れられますかっていう、現職のなぜこの回答になるのかということでは、それについては文字で記載することは可能だと。そうですか。はい。記載します。はい。その時にですね
1:33:47	ソフトの対応のハードの対応が書かれてるんですけど、ハードの対応は3ポツ目だけ。
1:33:53	改造を伴う時間、現状記載現状この利益に関しては、この最後の丸が、ちょっと何かしら改造しないとイケない問題です。
1:34:04	それは
1:34:06	予算とかいろいろタイミングもあるだろうから、今後、
1:34:10	要するに、
1:34:16	ソフトの対応とハードの対応もやります。ハードのものについては一旦この段階では今後どっかのタイミングでやるとして、何か
1:34:28	認可を取れてそうということなんですか、それともそのハードのタイミング、うん。
1:34:34	配属計画、お話を聞いてるんですけど。
1:34:37	一旦これで認可取って、残りのハードの啓発はどっかのタイミングで改造するっていうの。
1:34:44	出しますと言ってんだらうか。
1:34:47	はい結局構成するこの改造につきましては、多分こんな許認可の要否の判断も必要かもしれない、知らないんで、その際は今後こうやりますっていう考えのうち、
1:35:01	公開の場ではですね、いついつまでに実施するみたいなことでか、記載できれば、そのままはしたいんですけどちょっと今現状その実施できるかどうかっていうのは見積もり等も取らなきゃイケませんので、一応その辺については今現状整理してるところです。要するに先ほど1章のコメントにも変わりますが
1:35:20	この2件、大丈夫なのかとか作業しました、今後の改善に向けてこういうことをやります。改善した結果として、結局どうなったのかっていうのを、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:32	書きましようねっていうので、それは書くっていう方向で合意が取れたと思うんですけど、ソフトのやつは対応できると思うんだけど、このハードのやつは、今具体決まってないわけですよ。
1:35:45	それはどうするつもりなのかな。この小泉池田今後の取り組みをした上で、この事象が最後どうなのかっていうのを書きますっていう話になったんだけど。
1:35:57	ハードのやつはちょっとまだぐったり決まってないわけですよ。だから、どうしようとしても落とし込むつもりなのかを聞きたいので、
1:36:06	通ったんですけど。
1:36:13	を、多分廃止措置計画の変更の認可の手続きとしてどういうステップを踏んでいくかというご相談になってくると思うんですが、まずこの、
1:36:22	評価そのものはまず清野磯野他施設の災害時施設として特に火災対策のものを性能維持施設に位置づけようとしたときにどこが必要なのかそれが十分なのかっていうのは、
1:36:35	整理評価させていただいてる基準だと思います。それはそれで、
1:36:39	評価の内容も含めて、計画性の施設がこう整理されるということで、そうすると年度末を目途に、一旦区切りをつけたいと思ってますその段階で、この、
1:36:50	評価で、今後、その会合を計画的に行っていくものについてもその計画を示した上で、
1:36:59	まず、認可をいただくようなこともこれまでやってきていたので、まずはそういうやり方をそうだというその上でその計画を具体化した時に改めて、衛藤。
1:37:10	設計ですとか工事の方法に対する認可申請出させていただいて、それを性能維持施設として、改造させていただき追加させていただくという手続きを踏んでいくのかなというふうに思ってます。
1:37:22	そうすると、当初の、この改造できるのかできないのかっていうのはまだ何か少し行灯だったっていう話だったんで、改造、
1:37:34	したとするとがこうなりますよという形で、そのシナリオを描くんですか、っていう感じなんですよ。
1:37:44	少なくとも
1:37:47	次の会合でご説明する時には今まで今現段階でメーカー等とその解釈されてる状況ですので9%時点で、ちょっとぼやとしたところありますけど会合の時点では見通しを立てて、やるものはやるっていうことで、
1:38:01	なおかつやった場合にどういう効果があると期待できるということも含めて、ご報告させていただければと思ってますあります。はい。小針で

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	す。えっとね、今のその話でそっちでやるやらないの話はもう、甘さだったら指摘した通りなんですけど、今回この類型について言うと、
1:38:21	最後、
1:38:22	ガー結構もやっとしてるんですよ。だからそれを今後改善しますじゃなくて、このように改善してこうしますっていうふうに説明していただかないとそこの部分だけは、
1:38:36	ちょっと辛いかなと思ってて、ちょっとそこは検討してください。どういう説明の仕方をするか。
1:38:42	それはソフト的な話。うん。うん。ソフトの類のものなんだろうとは思ってますけど。
1:38:49	はい。原子力発電所の火災のその判断ですね。すいません。見ても今後なくても、すぐ改善できるだろうというご指摘だというのは、今回の話のこの多くの結果を踏まえて現状はこうでしたんだけど、このようにすることによって今後このようなことすることによって、
1:39:05	確実にこういう対応しますっていう葛西の判断のところだけは、今後こうしますでは、ちょっと私としては、はい。計画を持ってやりますじゃなくて、この話を持って、民間するとき、こうします。
1:39:19	自分に話をしていただきたい。
1:39:22	はい。研修期間つけ込まの話と一緒に意見通りなんですけど、今度山添反映するのは、ソフトの話はもう、
1:39:32	保安規定を変更するとかっていう許認可の手続きを経ることだっですぐ、
1:39:38	対応できるっていうことをしていいんですよ。研修コース、点検要領とか傾向的な会合いろいろなのでそれは原課の方で直せば、
1:39:51	多分できると思います。だからちょっとさ、タイミングによるけど性能維持施設として、オンしていった今後改造するっていうことの見通しだけコミットして申請とって、改造自体は多分、今日認可とれないと改造できないんだけど。
1:40:09	このソフトの容量の話はもうここで宣言しちゃえば、それ異論がなければすぐ速やかに、
1:40:16	電気保安規定の上位文書に乗っかってるわけでもないわけですよ。手続きとして、何か律速になるものはないっていうことでもいいんですか。
1:40:28	はい。一応機構の杉さん、多分リスクになるものはないと思ってます。はい。ごめんなさい。一つ重要なこと言ってもらって、一番最初に、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:39	確認する熱について、今自主的に設置してる施設っておっしゃってますけどこれ性能維持施設に変えるんですよ。もちろん提供するもちろん今回工程に期待するものすべてを性能維持に乗せるつもりでやっちゃ大倉をしまったので、これについてはもう入れて、今後は年に1回点検を行っていくような説明。
1:40:56	そうですか。それ、次の会合のときに、そういうもんなのか何かわかんないけども、きちっと宣言してくださいってそれ、はい。
1:41:04	必ず他の
1:41:06	こっちの火災の話じゃなくて、今まで私も2回ぐらいこう、
1:41:10	出てるけどチーム会合に、自主の者を選任施設にしますしないで結構議論になっているので、そこをちゃんと、今回広域使うものを説明したもののについては、全部性能維持施設に位置付けますって話は着席してください。はい。現職の先生わかりました。はい。
1:41:31	思うんだよ。さっき田辺ですけど。
1:41:34	追加で、
1:41:36	安心について質問をさせていただきます。資料の68、
1:41:48	ページのところ、200万近くいて、
1:41:58	30、
1:42:12	17ページ。
1:42:20	煙感知器、70ページです。
1:42:33	平面図の書き方がちょっと多分ちょっと問題かもしれませんが
1:42:37	分布型熱感知器はA-0059についているものでして、この端末がこの本希望として過去にはもう、
1:42:48	点検するようなその熱抵抗ある場所はここにあるっていうこと。
1:42:53	以前示しているもので、熱沼田の菅知久さん、ウエノ09の部屋の内にある感知器です。うん。005はないんですね。
1:43:03	70ページ。
1:43:11	はい。そういうことです。はい。わかりました。
1:43:25	教えてください。
1:43:27	06に焼却灰に入っておりますか今気がついたですか。はい。
1:43:31	河本高くなるんですか。
1:43:33	こちらについて取り出し終わったものをちょっとしてますので、現状もう氷雨たものしか伺います。温度高くなることはないです。はい、わかりました。何、何かドラム缶か何か入ってますか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:46	検証機構、総務課に入れて、そういった範囲を、そこに多く、わかりました。はい。以上です。
1:43:55	あと 15 分しかないですけど、どうした。
1:44:02	説明をだけをさせていただいて、また次回質問をいただけた方が、説明だけ聞いて、次回、質問から開始するということです。はい。はい。それでは、
1:44:16	添付 13 号ですね、122 ページになります。これが古閑羽田氏の見込みであります。
1:44:25	こちらと同じifの場所で、これカートン貯蔵室というものになります。写真としては、
1:44:34	えっと、131 ページの方になってます。
1:44:42	特徴として現状の状態等運転中の状態というのは示してございますでしょうか。
1:44:49	131 ページ。はい。
1:44:55	はい、はい。はい。
1:44:57	真ん中に記載して現状は何もないような状態でこん中からアノラックが置いてある状態なんです、その焼却施設なので、低放射性固体廃棄物を
1:45:07	燃やす場合には、このラックの中にこの紙カードに入れたその可燃物放射性の固体廃棄物を進めまして、その共同した状態で、ここからその焼却炉の方に、自動で、
1:45:19	この可燃物はそうあるんです。
1:45:23	移送するっていうような装置になってございます。そのような部屋がこの A-A001 というカートン、ちょっとやってとってます。
1:45:33	この部屋につきましては天井に、
1:45:36	水噴霧消火設備がつけられてまして、ボタンを押すことによって水が抜けるような、形になってございます。そのような状態状態のものです。
1:45:51	122 ページの方に行かせていただきますがこの辺につきましては、コンチにつきましては 124 ページの方ですね、伺いますこちらで保持。
1:46:03	ご説明したいと思いますが、このカートン貯蔵室ウエノ 001 というところには、今、写真でお見せしましたような一時貯蔵ラックというものがございまして、その中に停車ということは幾つも
1:46:17	お伺いしておく手帳開促協な設定になってます。この部屋沿いには煙感知器があります。あとは水噴霧消火設備も設置してございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:29	その部屋の排気につきましては排気ダクトで繋がって換気されておつて、途中にはフィルターがついているというのは重大で、閉じ込め強化としては部屋と、
1:46:39	このフィルターとプロダクト、また部屋を調整するような防火というのが率直に協議して今回設定してございます。
1:46:47	火報もらった場合にはですね、IFの制御をする方の受信機の方に、信号が行きまして、受信機が、この信号が分離精製工場というところにありますのでそこに
1:46:59	返送されますので、そこから比嘉要員に指示をしまして、現場に駆けつけて、初期消火を行うような、そういう、そのような流れになります。
1:47:13	24、5 ページで 125 ページの方にそのカートン初冬室前のゼロイチで火災が発生した場合の、そのチャート審議の中で、人の流れを示したものを示してございます。
1:47:24	カートン貯蔵室で困う火災が発生した場合には、煙感知器で、煙を感知して、
1:47:30	その次、その信号はIFの制御室で時間。
1:47:37	そうなります。
1:47:39	写真後、人が常駐する分に設営工場の方に送られまして、当直長から、その下、火災を感知した場合には、速やかに公設消防に通行するとともに、TAFの制御室にいる常駐する従業員に点検の指示を行います。
1:47:56	従業員は速やかに駆けつけて、制御室で新規の信号を確認して、現場に向かいます、火災を目視確認した場合には、
1:48:07	近傍にあるABC評価とか、屋内消火栓を用いて評価を行う。
1:48:11	その流れになってます。今回
1:48:15	国井比留間従業員につきましては、この
1:48:17	水の消火設備を、現状、使用できないそういう手順になってませんので、主、あくまでもこの際には 1 屋内消火栓とABC評価で用いた紹介になります。
1:48:28	こうやってその消火をすることとって、火災を消すという流れになってございます。
1:48:35	詳細をタイムチャートがですね、127 ページの図の 4 の方に示してございます。
1:48:42	サイトウの松波宮谷建屋で駆けつけ済み駆けつけられますので、十分以内で償還可能なような場所でございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:48:53	部屋としましては、129 ページの方は平面図が記載してございますが、先ほどの赤井首藤館長とところのある同じフロアになってまして、今回その左端の方にA-001 というところでこの菊で示したところは先ほどその一時貯蔵ラックになってます。この中にこの、
1:49:11	運転中は可燃性の廃棄物を詰めて、こっから焼却の方に送っていくといったことになります。この下の部屋の方にA-07 とリフトLERFとしてというところがあるんですが、
1:49:21	ここにつきましてはこの排気の一部がここを経由して建屋換気の方に流れてますので、このJ-07 につきましても、今回閉じ込め境界として、一つとして今回、考えてございます。
1:49:35	この扉等につきましては人の出入りがありますので、公衆防火扉、またその一部をつなぐ首都シャッターがありましてそこは大坪加藤になってまして、大体 5 種法律であれば 20 分の将来社員時間。
1:49:48	講師であれば 1 時間の社員時間、そんなもので構成されてございます。
1:49:58	中里千田さんその流れになってます。隣接型にも、先ほどの改修と時間外、も同じでして、隣接するところで火災が起きた場合には、やはり十分程度で、TAFから従業員が駆けつけて初期消火を行う。その手順ですので、10 分以内に消火ができる。
1:50:15	ということです。
1:50:16	123 ページの図通し番号 123 ページ以降にその火災影響評価として今回記載してございますが、
1:50:23	各貯蔵室で上北場合には、速やかに従業員駆けつけて 10 分以内に評価を行いますので、そのカーテン長統一のコンクリート駅、細かく壁自体は 15 センチ以上ありませんで 3 時間以上。
1:50:38	あとは公衆防火と、あとおしっこも写し防火と。
1:50:42	あとは建屋換気系ダクト、アトピーた、その 30 分、先ほど 30 分フィルターの議論がございましたが、その 30 分という時間で考えれば、その内、実父知久大で消化できますので、
1:50:55	とじ込み局は維持できるものと考えてございます。
1:51:00	域内で四方品がありますので、それが発生したとしても、10 分以内で消せますので、防火とかコンクリートの壁の耐火時間者、社員規制のよりも、
1:51:10	短い時間で消せますので、
1:51:14	スタートとして悩ましかったり品の影響はないというふうに聞いてます。それは評価をもとに改善としましては、現状

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:51:23	AFの監視要員がですね書きつけたとしてもですね、その水噴霧消火設備を使うようなルールになってごさいませんので、それができるように速やかに水噴霧消火IFを起動できるような、
1:51:35	基準と、また教育等を行ってやっぱ使えるようなこういうそういう改造を行っていくことが、本として記載させていただいてます。
1:51:43	簡単でございますが、場所、このような説明になります。
1:51:50	すいませんちょっと、えっとですね、水分の消火設備を使うところのタイミングとかが、資料には出てるんだと。
1:52:01	124 ページの図には水噴霧消火設備という言葉が入ってんだけど、125 ページの図の中には水噴霧消火設備という言葉が入ってなくて、どのようなタイミングでこういうふうにするのかっていうのは、今現状で示されていないから改善しますと言われてもよくわからない。
1:52:20	ああいうのがあって、ちょっとそこら辺は次回もう一度説明をお願いしたいと思います。技術局長谷ですから他の改善の中でも、フローチャートも先ほど別なところで先ほど、
1:52:32	別のところで見ました改善にはそうなりますというのは比率的には、ABC消火器の代わりに多分水噴霧消火設備について評価できるようになると、というような改善になると思います。
1:52:44	そこは今現状は、Fの従業員が駆けつけて事務職では使えませんが、今後改善することによって、マスコミ部長会で超過するような流れになると、そのようなことを示したいと。
1:52:57	あともう1点で水噴霧消火設備の話を、結構力説されてってそれはそれで理解はしてるんだけど。
1:53:06	その水分の評価
1:53:09	この0-001に該当するところの水噴霧消火設備の起動設備はどこになるのかっていうのを、またすいません、129 ページだったかな。
1:53:21	この図の中で、原因があるのかはちょっと明示していただいていた方がいいですかねFCが多分噴霧消火設備だと思うんですけど、このFC、この図面の中に、何かウエノ002とかN004とかに、
1:53:36	使う、ちょっとそれがどれに該当するかちょっと、次回までにちょっと返事していただいてよろしいですか。はい。わかりました。はい。場所的には、M02という場所についてのFCで、隣り合うんで、ボタンを押すような。
1:53:50	明示することにしたいと思います。
1:53:54	すいませんあの話、幾つか本当中身聞きたいことあるんだけど時間ないんで、今日そこで止めます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:54:02	長規制庁さん、ちょっと1点だけ、葛西の話は今日は議案ですね、ちょっとスケジュール感だけ確認したいんですけど、あの会議は今ちょっと事務的にはちょっと調整させてもらってますけど次12月の、
1:54:16	第18日の週のどっかでは埋蔵な話にはなってるんですけど、この笠井の、
1:54:27	会合資料はいつ、いつまでにセットをするようなスケジュール感なのかっていうのはちょっと確認しておきたいんですけど、24日ですか。
1:54:38	残りする17日と24日、不安でありますよ。ヒアリングの24日まで2位、会合の資料をセットにするぐらいの勢いでやってるのかあとその24日の以降のヒアリングを継続。
1:54:53	しようとしてるのかって等どういうスケジュール感なんですか。
1:54:58	院長今関です。24日までは、一度コメントをいただいてこれについては一応、すべて回答して、資料としては1回セットしたいと思っています。我々、
1:55:10	そんな時1分もその1枚目の方に作り作るじゃないですか。
1:55:15	そのちょっと書きぶりも気になりますね。何を申し上げたいかって言うときさっきお話あるところは、每期ウエノその累計やって何か作業しました丸井何とか、結局その結果として落ちとして、
1:55:32	今までのでよかったと、改善しないといけない全体をするっていう、
1:55:40	もうあたりするわけですよね。いやそこまでその1枚で書き切る表現になってなるのかっていうのが気になるんですよ。
1:55:49	要するにその、1枚に説明したいもんですから。
1:55:53	いやこの葛西のやつ資料を持ってきました。作業しました0じゃなくて作業した結果として、丸々については変更する。
1:56:03	ことに何かっていうと、越智のところまで回復1枚紙になるのかっていう。
1:56:09	そう。
1:56:11	早めに確認したいので、その資料っていうのはいつ来るのかな。24日の日に来ると考えておけばいいんですかね。
1:56:19	はい戸崎小菅。
1:56:22	以上でございます。はい。浅井もそうですしその他も含めて、一応
1:56:29	15、
1:56:31	9日に1度面談いただく際にはここCといいますか、全体像をまずお示ししたいと思っています。2、4日は

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:56:43	笠井さんの面談と合わせて玄海の伴さんと多分田部井谷くんできいてる形になると思うのですねその際には一通りその庁内の力に入るような意識一部はまだ随時になってる箇所もあるかもしれませんが
1:57:00	直されております表紙にどういう書きぶりをするかっていうところも含めて、お示ししたいというふうには考えております。わかりますか。
1:57:09	それから17日の時に、次は17日ですね17日の時に、風の花C、とりあえず一通り全部終わるか、山に4日で全部多分17日に祝賀、これ次までにやっといってくださいねってやった場合に4日間に対応でき
1:57:29	ますかっていうそこまで話は、今度、どこまで進める気って話。
1:57:35	残念として、我々のもくろみとしましては、一通りの御説明が、
1:57:44	24日までかかるのかなと思ってます。で、同時にまずは24日の段階では、
1:57:52	後版としての資料を示させていただいた上で、その反映版は、ちょっともう少しあのと12月に入ってから少し時間いただいて仕上げていくようなことを、イメージさせていただいております。わかりました。プライズ。
1:58:07	坂野さんの方に対して何4日までに完全にしちゃいます大丈夫かなと思ったら、ちゃんとドラフトがほとんどです。わかりました。はい、わかりました。
1:58:17	24年ドラフトで、そこから
1:58:21	精査していくという話じゃ、私はもう1回ぐらいは何かやっとかないといけないってことだね24日、よろしくお願ひします。
1:58:33	ましようか。相澤委員。
1:58:41	一応技術委員。
1:58:53	へえ。
1:58:55	こちらからは特にございません。スケジュール関係の方も今今後の年間スケジュールをお話させていただきましたので、お願ひします。何かよろしいでしょうか。
1:59:04	議事録公開こちら特にございません。わかりました。以上で本日の問題を終わりますありがとうございます。ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。